

2020年7月24日

関係各位

本学における新型コロナウイルス感染者について

中部学院大学

学長 古田 善伯

中部学院大学短期大学部

学長 片桐 多恵子

本学関係者について新型コロナウイルス感染症の陽性と判定されましたので、経過及び対応等についてお知らせいたします。

1 対象者

中部学院大学 学生1名

※中部学院大学短期大学部に該当学生はございません。

2 経緯

7月20日(月) 対面授業はなく、校舎内には立ち入りしていません。

7月21日(火) 第1限と第3限の対面授業を受講し、その後、発熱・倦怠感のため医療機関で診察を受けています。

7月22日(水) 再度の診察で、PCR検査を受けて、結果が出るまで入院しました。

7月23日(木) 深夜 陽性が判明しました。当該学生は入院しています。

3 学内対応等

保健所等、関係機関と連携を取り、当該学生の行動履歴の把握及び立ち寄り箇所の消毒等、感染拡大防止のための措置を最大限に講じます。

引き続き、学生や教職員への感染防止対策を徹底するとともに、必要な最新情報等を提供してまいります。

※感染した学生・ご家族等の人権尊重・個人情報保護に関して、十分にご理解とご配慮をお願いいたします。